

細菌検査報告書・報告内容 変更のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般細菌検査・抗酸菌検査の検査結果報告書、一般細菌検査の報告内容につきまして、下記の通り変更させていただきますので、ご案内申し上げます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬 白

記

《変更日》 2020年12月1日(火)ご報告分より

《変更内容》 詳細は裏面をご参照ください。

1. 一般細菌検査・抗酸菌検査 検査結果報告書の変更

- ・一般細菌検査と抗酸菌検査の報告書が同一フォーマットになります。
- ・一般細菌検査では、検出菌毎に感受性結果をまとめて報告致します。

2. 呼吸器の常在菌併記について

現在、何らかの菌が検出された場合、常在菌について報告しておりませんが、今後は、検出菌と常在菌(Normal flora)を併せて報告致します。
それに伴い、数種ある常在菌表記を、Normal flora(常在菌)に統一させていただきます。

α -Streptococcus(常在菌)

Neisseria sp(常在菌) ⇒ Normal flora(常在菌)と表記

Corynebacterium sp(常在菌)等

3. 血液培養の陰性中間報告書の廃止について

血液培養は、中間報告として、陰性の報告書を出力しておりますが、陽性のご連絡と陰性の中間報告が届くタイミングが重なり、混乱を招いておりました。今後は、陰性中間報告書を廃止し、最終報告書のみのご報告とさせていただきます。尚、引き続き、培養陽性時の中間報告は、電話とFAXにて対応させていただきます。

《変更内容》

一般細菌検査報告書

【新】

【現】



拡大

■薬剤感受性検査		2菌種		220点
(1) Staphylococcus aureus (MRSA)				
PIPC (ピペラシリン)	R	SBT/CPZ (シボキサロン)	R	
CEZ (セフトラゾラム)	R	CMZ (セフトラゾラム)	R	
CTX (セフトキシム)	R	CFPM (セフトキシム)	R	
IPM (イピム)	R	MEPM (イピム)	R	
GM (ゲンタマイシン)	I	AZM (ジズマリン)	R	
MNO (ミノサイクリン)	S	LVFX (レボフロキサシン)	S	
OP (オキシテトラサイクリン)	S	FOM (フロキサシロン)	S	
VOM (バンコマイシン)	S	TEIC (テトラサイクリン)	S	
(2) Escherichia coli				
PIPC (ピペラシリン)	R	SBT/CPZ (シボキサロン)	R	
CEZ (セフトラゾラム)	R	CMZ (セフトラゾラム)	R	
CTX (セフトキシム)	R	セフトキシム (CFPM)	R	
イピム (IPM)	R	MEPM (イピム)	R	
GM (ゲンタマイシン)	I	AZM (ジズマリン)	R	
MNO (ミノサイクリン)	S	LVFX (レボフロキサシン)	S	
OP (オキシテトラサイクリン)	S	FOM (フロキサシロン)	S	
VOM (バンコマイシン)	R	TEIC (テトラサイクリン)	R	

抗酸菌検査報告書

【新】

【旧】



【最終報告】